

令和2年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方議会議員の市政等に関する調査研究に資するための必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付される金銭的給付です。三条市では、市議会における会派に対して、議員1人当たり※月額3万円を年度当初に一括で交付しています。

この支出に当たっては使途基準に従って行われ、使途の透明性を図るため、支出したものの全ての領収書の提出が必要になっています。

※令和2年度の政務活動費は、新型コロナウイルス感染症対策に活用するため、月額1人3万円から1万5千円に減額しました。

各会派から令和2年度政務活動費の収支報告が提出されましたので、収支の状況をお知らせします。

(単位：円)

会派名	自由クラブ (7名)	清風クラブ (6名)※1	日本共産党 議員団 (3名)	公明党 議員団 (2名)	水土里の会 (2名)※2	未来への風 (2名)※2	無所属 (長橋一弘議員)	無所属 (佐藤宗司議員) ※3	計 (20名) ※4
収入内訳									
政務活動費補助金	1,260,000	1,005,000	540,000	360,000	120,000	120,000	180,000	180,000	3,765,000
雑入(預金利息)	11	10	4	3	0	0	0	0	28
収入合計	1,260,011	1,005,010	540,004	360,003	120,000	120,000	180,000	180,000	3,765,028
支出内訳									
調査研究費	158,272	0	0	0	0	0	0	0	158,272
研修費	137,926	0	7,186	0	0	0	0	0	145,112
広報費	0	0	187,481	0	0	0	0	0	187,481
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	101,216	67,350	0	73,754	74,830	54,774	68,164	0	440,088
資料購入費	0	39,413	87,340	74,998	0	34,400	97,186	0	333,337
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	397,414	106,763	282,007	148,752	74,830	89,174	165,350	0	1,264,290
返還金	862,597	898,247	257,997	211,251	45,170	30,826	14,650	180,000	2,500,738

- 調査研究費 会派での先進地の調査研究など、行政視察に要した費用
- 研修費 会派による研修会、中越地区市議会合同研修会などの参加に要した費用
- 広報費 会報などの印刷に要した費用
- 広聴費 会派での住民要望、意見聴取、住民相談などに要した費用
- 要請・陳情活動費 会派での要請、陳情活動に要した費用
- 会議費 会派が行う会議、団体等が開催する会議への参加に要した費用
- 資料作成費 パソコンのリース代、コピー用紙代、プリンターインク代などの資料作成に要した費用
- 資料購入費 図書、資料などの購入に要した費用
- 人件費 会派が行う活動を補助する職員の雇用に要した費用
- 事務所費 会派が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要した費用

※1 令和2年11月から5名に変更
 ※2 令和2年11月結成
 ※3 令和2年9月死去
 ※4 議員の死去および辞職により20名から18名に変更。その後の補欠選挙により18名から22名に変更

市民福祉常任委員会 岡田竜一委員長 訪問調査活動のオンライン化により 業務の効率化を図る

14号 議事
令和3年度三条市
一般会計補正予算

生活保護世帯の訪問調査活動の業務を効率化するために、モバイルリーダーとタブレットを購入するとあるが、具体的にどのような効果が得られるのか。

70世帯の訪問調査に係る往復の移動時間約140時間の短縮を想定している。試行的に実施して、移動時間の短縮のみならず、他の使い方についても模索し、さらなる効率化に向けて検証していく。

新型コロナウイルス感染症対策費について、濃厚接触者に該当しない程度の接触とは、保健所が認定する濃厚接触者とのように区分けしているか。

保健所が濃厚接触者として認定しなかつたとしても、陽性者本人と接触した機会が認められる方については、学校と協議の上で安全を考慮して検査することとして区分けをした。

5号 報第
専決処分報告について
(令和3年度三条市
一般会計補正予算)

空家等対策事業費について、三条市市町二丁目地内の映画館等の用途に供されていた建物にアスベストが使用されていることも考えられるが、内部の状況についての程度把握されているのか。

現段階で調査はしていない。今後老朽化等により万が一建築物を解体しなければならなくなった場合には調査を進めていくものと認識している。



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

経済建設常任委員会 野寺久雄委員長 雪下ろし事故の未然防止策 高齢者等世帯に補助を

11号 議事
三条市都市公園条例の
一部改正について

須頃郷第1号公園について、パークPFIの進捗状況を教えてほしい。

3月に事業者に対するマーケットサウンディング調査の結果を公表した。今議会に必要な条例案を決定していただいた上で、7月に公募設置指針を公表し、年度内での事業者の選定に向けて手続を進めていきたい。

14号 議事
令和3年度三条市
一般会計補正予算

感染症の影響により、公共施設の利用中止に伴う利用料金の減収分に対して指定管理料を補填することだが、行政側から金額を指定したのか。

年間の収入見込み額に対し、指定管理者から聞き取った予約キャンセルによる減収分等を基に協力を算定

し、行政側から金額を指定した。

高齢者世帯等命綱固定アンカー設置補助金について、他市では一般の世帯も補助対象としているところが多いが、高齢者世帯のみを対象としている理由は何か。

雪下ろし作業中の死亡事故の7割を占める高齢者等の事故を未然に防ぐことを目的としていることから、高齢者等を対象としている。



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。